

平成12年賀詞交歓会報告

総務委員会

協会恒例の「平成12年賀詞交歓会」が平成12年1月17日仙台市の国際ホテル広瀬の間において行われました。

協会の出席は、永井理事長をはじめとして各社の社長、支社長、支店長、営業所長に加えて建設省等のOBの方々に積極的に参加をいただき、総勢95名の出席による交歓会となりました。

各地域の参加者の内訳は

青森	5名	宮城	61名	理事長	1名		
秋田	11名	山形	5名	総務委員会	6名		
岩手	3名	福島	1名	事務局	2名	総勢	95名

交歓会は総務委員会の石川副委員長の司会進行で行われ、永井理事長の挨拶、奥山和彦理事の発声による乾杯で交歓会が和やかに進行しました。

永井理事長の挨拶は、来賓として出席予定の建設省東北地方建設局野中技術調査管理官が急用のため出席することができなくなったのでよろしくとのメッセージがあったことをつたえたあと、相変らず不況感が強く、地質調査業としても先の見えない景気の動向が気にかかることや、千葉の談合問題に端を発して、独占禁止法の遵守をいかに確保していくかの取り組みと、地質調査業務に関する入札・契約方式について、全地連での検討状況についてお話しがありました。今年は辰年ということで干支にあやかって各社の業績もジャンプ出来るように期待しているなどと挨拶がありました。

会員各社の参加者は、長期にわたる厳しい社会情勢に知恵をだして乗り切ろうとの意気込みが感じられ、会場は大勢の参加者の熱気で包まれていました。

宴席は和やかなうちに、宮川副理事長の音頭でお開きとなりました。

協会各社のご活躍をお祈りし、賀詞交歓会の報告といたします。

